

埼玉土建連続セミナー

知って得する業界のいろいろ

建設産業は、この間建材・資材、工法等、目まぐるしく発展を続けています。そんな中「ちょっとしたアイデア」が顧客確保に大きな力を発揮している事例が多くあります。この「ちょっとしたアイデア」をひらめく一助になればと思い、日々、建設産業を研究しているものづくり大学(埼玉県行田市)の先生方を講師に迎え、「知って得する業界のいろいろ～連続セミナー～」をNPO法人埼玉土建建築支援センターと埼玉土建一般労働組合、(一社)住宅リフォーム推進サポート協議会との共催で開催します。



① 住宅の省エネ化と健康

11月26日(日) 10時～12時 講師: 松岡大介

② 建築をつくる技能と技術について

12月10日(日) 10時～12時 講師: 深井和宏

③ 「耐震性能向上へ取り組むべき構造計画」

2月4日(日) 10時～12時 講師: 小野 泰

【受講料】 1セミナーあたり 1,000円 定員50名

【会場】 埼玉土建技術研修センター



共催: 埼玉土建一般労働組合・NPO法人 埼玉土建建築支援センター
(一社)住宅リフォーム推進サポート協議会



① 住宅の省エネ化と健康

講師 松岡 大介

■主要経歴■

東洋大学大学院博士前期課程修了、ボラス暮し科学研究所
東洋大学非常勤講師、京都大学大学院博士後期課程修了

主に住宅の省エネ、快適性、耐久性（湿害の抑制）の向上について研究と開発を行ってきました。現場で建築環境工学や設備工学を活かした設計や施工のできる人が極端に少ないということを感じました。これからの建築は、環境工学を活かし、使用エネルギーを最小にする「ものづくり」が重要です。学生の皆さんと実際の環境の体感・体験を基に研究を行い、知識と実践力を備えたテクノロジストを多く輩出していきたいと思えます。
(ものづくり大学 HP 教員紹介メッセージより抜粋)



② 建築をつくる技能と技術について

講師 深井 和宏

■主要経歴■

京都大学工学部建築学科卒同大学院博士修了
関東職業能力開発大学校助教授

何をつくるか、どうやってつくるか。多くのアイデアを実現可能性、対応可能な技能技術の適用やコストの評価により検討しながら目的物を最適化します。このようなものづくりの基本的行為と職能のあり方を、木造建築の設計施工における伝統的な仕組みの調査研究を通して考えてきました。設計と施工のコンカレントな仕組み、将来の設計者像、未来の住宅生産システムのあり方について学生と共に考えてきました。
(ものづくり大学 HP 教員紹介メッセージより抜粋)



③ 耐震性能向上へ取り組むべき構造計画

講師 小野 泰

■主要経歴■

関東学院大学大学院修士課程修了(工学修士)
(公財)日本住宅・木材技術センター試験研究所主任研究員

財団では20年間、木造住宅の技術開発や新しい制度の普及・指導に携わってきました。この経験を学生諸君に伝えたいと思います。木造住宅の構造実験や講義を通じて、木質材料、接合部、耐力壁などの構造性能について、一緒に理解を深めていきましょう。学生諸君は、木造住宅の基本的な構造計画が行えるテクノロジストとなり、社会に貢献していただきたいと思えます。
(ものづくり大学 HP 教員紹介メッセージより抜粋)

●受講申込書

フリガナ			生年月日	
氏名				
住所	〒	—	TEL :	
受講希望講習				
<input type="checkbox"/>	1. 住宅の省エネ化と健康	<input type="checkbox"/>	3. 耐震性能向上へ取り組むべき構造計画	
	11月26日(日)10時~12時		2月4日(日)10時~12時	
<input type="checkbox"/>	2. 建築をつくる技能と技術について	※受講希望講座にチェックを入れてください。 ※太枠内を記入してください。		
	12月10日(日)10時~12時			
支部名	受付者	合計金額	円	
		共済番号		

受講申込先：埼玉土建の各支部事務所窓口

問合わせ先：職業訓練法人 埼玉土建技術研修センター

〒331-0811さいたま市北区吉野町2-220-3 TEL：048-661-8139 FAX：048-661-8138